

あけまして
おめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします



第 59 期 新年祝賀会

令和 6 年 1 月 20 日(土)

於 ホテル日航プリンセス京都

講演の部

会長挨拶

講演 「禅と経営～禅の心をどのように経営に生かすか～」

講師 妙心寺退蔵院 副住職 松山大耕 様

祝賀会の部

開 会

藤田理事

会長挨拶

大窪会長

来賓紹介および来賓挨拶

京都府商工労働観光部 ものづくり振興課

参事 笠原 和史 様

京都市産業観光局

地域企業イノベーション推進室

地域企業振興課長 仲筋 裕則 様

京都商工会議所 洛南ビジネスサポートデスク

事務長 金加 文郎 様

乾 杯

三好理事

閉 会

浅田理事

第 438 回 3 月度例会のご案内

日 時：令和 6 年 3 月 7 日(木) 12 時より御食事

テーマ：未定

講 師：宇治徳洲会病院

場 所：京都パルスプラザ 5 階 第 5 会議室



松山大耕様のご紹介



■経歴

1978年京都市生まれ。2003年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて3年半の修行生活を送った後、2007年より退蔵院副住職。

日本文化の発信・交流が高く評価され、2009年観光庁 Visit Japan 大使に任命される。また、2011年より京都市「京都観光おもてなし大使」。2016年『日経ビジネス』誌の「次代を創る100人」に選出され、同年より「日米リーダーシッププログラム」フェローに就任。2018年より米・スタンフォード大客員講師。2019年文化庁長官表彰(文化庁)、重光賞(ボストン日本協会)受賞。2021年より(株)ブイキューブ社外監査役。2011年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ14世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中。

■著書

『大事なことから忘れなさい～迷える心に効く三十の禅の教え～』(世界文化社、2014年)

『京都、禅の庭めぐり』(PHP、2016年)

『ビジネスZEN入門』(講談社新書、2016年)

■妙心寺退蔵院について

1404年建立、京都で600年以上の歴史を持つ臨済宗の寺院。初期水墨画の代表作・国宝「瓢鮎図(ひょうねんず)」の所蔵や、寺院内の史跡名勝・枯山水庭園「元信の庭」、池泉回遊式庭園「余香苑(よこうえん)」なども有名。早朝・夜間の一般の方向けの坐禅指導や、観桜会など季節ごとのイベントも開催している。

第437回12月度例会 令和5年12月7日(木) 於 京都パルスプラザ



山本理事の司会により開会されました。事業承継の現実と失敗しないポイントというテーマで、京都府事業承継・引継ぎ支援センター 承継コーディネーターの公認会計士である梅原克彦様にお話しいただきました。

今回は実際にあった事業承継がうまくいかなかった事例を紹介しながら、失敗しないポイントをお話ししていきます。事業承継というのは引退ではなく経営者の交代なのですが、経営者の方々にはなかなか受け入れられなのが現状です。失敗しないためには経営者の交代、経営資源の引継ぎ、事業の継続、これらが円滑に行われることが失敗しない事業承継であります。この3つの個別論点の解決のために前段階で行うべきことをしておくのが今回の失敗しない事業承継のポイントとなります。まずは早期着手(60代前半)により利益創出、純利益増大、強み明確化を可能にして出口戦略の選択肢を広げます。そしてライフプランの設計、後継者の確定、長期事業計画策定(5~10年)をします。そのうえで事業承継計画策定(紙として残す)として、人と資産と知的資産の承継について検討してください。どんな事業承継でもそれぞれに「引継がす覚悟」と「引継ぐ覚悟」が必要です。アクションプランの入った計画を必ず紙の上に残して皆で共有してください。困ったらずひ京都府事業承継・引継ぎ支援センターに相談にお越しください。

今回の講演は京都商工会議所様のご支援で実施いたしました。講演後はみなさまにアンケートにご記入いただき閉会いたしました。

出席状況

会員総数 41社 (賛助会員 10社)

出席社数 16社 出席率 39.0%

初出席ご紹介

塚本金属興業株式会社
代表取締役
塚本 和晶様

